

LITALICOジュニアの「目標」と「望ましいスキルを身につけるアプローチ(手法)」

りたりこ たろう(小3)

さま

LITALICOジュニアより

授業実施日 2020年 7月 1日

面談実施者:佐々木

LITALICOの授業では、

保護者さまの困りとねがい

会話を通して、同世代の人間関係を構築していけるようになってほしい。
会話が一方通行で、一方的に終わらせてしまう。

お子さまの困りとねがい

友達と話すことが大好きなので、友達からたくさん話しかけてもらいたい。
自分がずっと話していることに気づけない。

を、解決したり実現したりすることで、お子さまにとって必要な「生きる力」を身につけ、今の困りの解決や未来の幸せをサポートします。

今のお子さまの、

現状のスキルは、

「今は先生が話す番だから聞いてね」と言うと、相手の話を聞ける

直近で、
身につけたいスキルは、

自分が話す量や時間を決めて、自分なりの話し終わりのタイミングを発見する

です。直近で、身につけたいスキルを、4回の授業で練習することで、

家庭の会話場面で、奏太くんが話す番、お母さんが話す番の、やりとりができるようになる。
友達との会話場面でも、友達が話す番も増えて、奏太君、友達、双方が楽しく会話をできるようになる。

という、生活場面でのスキルの発揮(具体的な言動)を目指します。

効果的に、スキルを発揮したり、身につけたりしていくために、

お子さまの好き興味関心

電車が走っている実況中継の動画、サイクリング、回転ずし

を、指示の出し方、声かけ、教材、環境設定等、関わり方全般に取り入れます。また、ご家庭でもスキルを発揮しやすいように、取り入れられる工夫も、一緒に考えます。

LITALICOでは、**困りに気づいた早期のタイミング**で、ご家庭と一緒に関わることで、**先のリスクを予防し、自立的に成長している**お子さまが、多く在籍しています。そして、スキルを身につけることができ、卒業されているご家庭も、これまで多くいらっしゃいます。

LITALICOの授業内容 (身につけたいスキルへのアプローチをこのように行います)

	直近で、身につけたいスキル	LITALICOの介入プログラム		好き興味関心を取り入れる工夫
1	自分だけが話す 相手の話も聞きながら話す それぞれの会話の区別ができる	行動を出やすくするきっかけ	自分だけ話してた？ 相手の話も聞きながら話してた？どっち？と聞く	電車の話題。 先生が、 自分の好きな電車の話を、 ・自分だけ話す ・相手の話を聞きながら話す の、2パターン実演。
		身につけたい行動	「自分だけ！」「相手の話も聞けてた！」と回答できる	
		行動の結果 (行動した結果、 メリットを作ることが 重要です)	5問正解したら、電車の動画を見ながら、 実況中継をして、ご褒美タイム	
2	相手に聞く内容と タイミングが分かる	行動を出やすくするきっかけ	相手の話を聞くタイミング、 いつにしようか？	まずは、 夢中になりすぎない話して 練習して、 その後、サイクリングの話で 練習
		身につけたい行動	自分の話に「。」がついたら、 ○○君はどう？と聞く	
		行動の結果	ロープレで、相手に「どう？」まで聞いたら 「今の声かけの仕方よかった！」と伝える	
3	自分の会話を客観的に 振り返ることができる	行動を出やすくするきっかけ	自分のロープレ動画を見る	※PGM全体として、 会話を楽しみながら、 クイズ、ゲーム形式で 練習を進める。
		身につけたい行動	自分の話している場面を録画で見、 一方的か、やりとりができているかを区別する	
		行動の結果	できていたら、ハイタッチ、 具体的にどこが良かったか褒められる	

LITALICOの手法：行動の「きっかけ」と「結果」に介入(工夫)して、行動が出やすくなったり、習慣化しやすくなる手法を用います。